（法第２８条第１項関係様式例）

２０１８年（年度）事業報告書

特定非営利活動法人あおもり癒しの広場

１　事業の成果

交流イベント開催事業及び勉強会開催事業は、以下のとおりほぼ計画通りに実施した。災害時支援ネットワーク構築事業では、８月に青森市原別地区の防災訓練に参加し今後協力していく予定。広報事業については交流イベント開催時に出店者紹介ペーパーを配布したが、有料広告掲載した通年のフリーペーパー配布については効率的で効果的に事業を実施すべく市場調査および情報収集を優先した。

設立趣旨に基づき本年度方針に沿っておおむね計画通りに実施し、目立って会員数は伸びていないが当法人についての理解は広まっている。

２　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業

事業名	事　業　内　容	実　施 日　時	実　施 場　所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
交流イベント「あおもり癒しの広場」開催事業	”癒し”をテーマとした技術および技能を習得し、体験および製品を販売できる出店者を募り、交流イベントを開催する。	４月２１，２２日	マエダガーラモー	３３名	約４００名	６７
		８月２，３日	オフィスビル木村	１４名	約８０名	３３
		９月２３日	道の駅ゆ～さ浅虫	１３名	約２０名	１８
		１０月２日	青森県民カレッジ「生	５名	約８０名	０
		１０月１３，１４日	マエダガーラモール	２４名	約４００名	９３
		１１月１１日	青森市はまなす会館	１３名	約１００名	９６
商業活動のための講習会および勉強会開催事業	一か月に１度程度、商業活動を行うために必要となる事柄の講習会を実施する。「確定申告のための帳簿の講習会」他	4/20　帳簿の勉強会①	アピオあおもり	２名	２名	4
		5/17帳簿の勉強会②	アピオあおもり	２名	５名	4
		6/21帳簿の勉強会③	アピオあおもり	２名	２名	4

商業活動のための講習会および勉強会開催事業	一か月に１度程度、商業活動を行うために必要となる事柄の講習会を実施する。 「確定申告のための帳簿の講習会」他	9/6帳簿の勉強会④	アピオあおもり	２名	６名	1
		12/5フリマアプリの使い方＆帳簿の勉強会⑤	青森県総合社会教育センター	２名	６名	3
		1/31帳簿の勉強会⑥	青森県総合社会教育センター	２名	３名	0
		2/20帳簿の勉強会⑦	青森県総合社会教育センター	２名	３名	0
		3/6帳簿の勉強会⑧	青森県総合社会教育センター	２名	３名	0
災害時の支援ネットワーク構築事業	災害時、技術および技能を習得した各人が避難所等で活動できるネットワークづくりを行う。 当年度は、災害時支援できる会員の募集とネットワークの基盤を議論する。	通年		２名	１０名	0
広報事業	商業活動支援の一環として、格安で有料広告主を募集し、フリーペーパーを制作、無料配布する。	通年		４名	０名	0

(2)　その他の事業

事業名	事　　業　　内　　容	実　施 日　時	実　施 場　所	従事者 の人数	支出額 (千円)
物品の販売事業	ハンドメイド品、自社製品を委託販売する。 交流イベント会場での販売他、ネットショップを運営する	通年		４名	６５

（備考）

1　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。

2　２は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

3　２の(1)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。

4　２の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。

5　２の(2)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。

なお、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。